

芸西村人権映画上映会

その手紙は、

精一杯の愛でした。

35年目のラブレター

笑福亭鶴瓶 原田知世
重岡大毅 上白石萌音
監督・脚本 塚本連平

3月7日(金)全国公開

心温まる感動の実話

読み書きできない夫と幸せを教えてくれた妻が歩んだ人生

村民会館
ホール

2026

5/27

(水)

入場無料・申込不要

① 10:00~12:00

② 14:30~16:30

一般参加者

(どなたでも参加できます)

人権会員・一般参加者

(どなたでも参加できます)

お問合せ先：芸西村人権教育研究協議会事務局（教育委員会）0887-33-2400



その手紙は、精一杯の愛でした。

35年目のラブレター

あらすじ

最愛の妻にラブレターを書くため文字の勉強に奮闘する夫と、彼を長年支え続けた妻の人生をつづったヒューマンドラマ。2003年に朝日新聞で紹介され、創作落語にもなるほど話題を集めた実話をもとに映画化した。戦時中に生まれて十分な教育を受けることができず、文字の読み書きができない65歳の西畑保と、いつも彼のそばにいる最愛の妻-餃子（きょうこ）。貧しい家に生まれ、ほとんど学校に通えないまま大人になった保は、生きづらい日々を過ごしてきた・・・。

出演：笑福亭鶴瓶、原田知世、重岡大毅、上白石萌音、安田顕、
笹野高史、江口のりこ、他

